

GAUDI

ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

JT3-911



はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「対応メモ리카ード」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(3 ~ 26 ページ)



準備を行います。

(27 ~ 29 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(28 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

- | | |
|-------------------------------|-------|
| ●JT3-911(本体) | ・・・1台 |
| ●専用リモコン | ・・・1個 |
| ●リモコン用ボタン電池 (CR2025 取り付け済み) * | ・・・1個 |
| ●専用 AV ケーブル | ・・・1個 |
| ●専用 AC アダプタ | ・・・1個 |
| ●専用シガーソケットアダプタ (12V 車専用) | ・・・1個 |
| ●専用ヘッドレスト取り付けキット | ・・・1個 |
| ●専用キャリングバッグ | ・・・1個 |
| ●取扱説明書 (本書) | ・・・1部 |
| ●1年間保証書 (外箱に貼り付け) | ・・・1部 |

* 付属のリモコン用ボタン電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください	3
使用上のお願い	12
未永くお使いいただくために	12
ディスクについて	15
使用できるディスク	15
DVD に表示されるマークについて	19
リージョンコード（地域番号）	20
著作権について	20
ディスクの内容の区分	21
対応メモリーカードについて	22
対応メモリーカードの対応	22
各部のなまえ	23
本製品名称	23
準備	26
レンズ保護シートを取り外す	26
専用 AC アダプタ接続	26
リモコンを準備する	27
電源操作	27
液晶画面を回転させる	28
読み込むメディアを切り替える	28
再生（基本編）	29
DVD ビデオディスクを再生する（基本編）	29
再生（応用編）	32
DVD ビデオディスクを再生する（応用編）	32
再生（便利な再生機能編）	33
DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）	33
ファイルメニュー	35
ファイルメニューの操作	35
本体設定	39
設定画面の操作	39
テレビに出力する / 映像を入力する	43
トラブルシューティング	44
故障かな？と思ったら	44
その他	46
仕様	46
故障について	47


安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために


製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

 **注意** なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



警告

異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社カスタマサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社カスタマサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社カスタマサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社カスタマサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社カスタマサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社カスタマサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。



警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

AC アダプタは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



DC12V以外
使用禁止

シガーソケットアダプタは、自動車 (マイナスアース車に限る) 用 12 ボルト直流電源 (DC12V) のシガーソケットにしっかり差し込んでご使用ください。

自動車用 12 ボルト直流電源以外でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。

電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、AC アダプタをコンセントから取り外して行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えてご使用にならないでください。

タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱くとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



警告 電源について



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。
感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。
感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。
コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 設置について



不安定な場所に置かない

不安定な場所に置かないでください。
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



水濡れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のディスクには触れないでください。



禁止

業務用途としてはご使用にならないでください。
過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 使用について



禁止

運転中はご使用にならないでください。
事故の危険があります。また、運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないでください。



注意

航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。
事故の危険があります。



警告

リモコンについて



指定外の電池
使用禁止

指定の電池をご使用ください。

指定外の電池、種類の違う電池や未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間ご使用になれないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れてください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

飲み込むと、障害や中毒の原因となります。

注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量でご使用ください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で
使用する

イヤホンは、適度な音量でご使用ください。
耳を刺激するような大音量で長時間連続ご使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



ピックアップ
レンズを見ない

ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。
レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。



禁止

メモリーカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、メモリカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。

結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切り、しばらく放置してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響を避けるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

ディスクの取り扱いについて

- ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。
- 保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- 信号面（光っている面）には手を触れないでください。ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。
- ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起こり、使用できなくなる可能性があります。
- 印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。
- 正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

メモ리카ードの取り扱いについて

- メモ리카ードに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

ヘッドレスト取り付けキットの取り扱いについて

- 運転中は製品を使用しないでください。
- 運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所に取り付けしないでください。
- 運転装置に触れる場所に取り付けしないでください。
- エアバッグの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- アクティブヘッドレストの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けしないでください。
- 取り付け具が緩んだ場合、直ちに増し締めを行ってください。
- ひっぱったり、ぶらさがったり、強い力を加えないでください。
- バケットシートなどのヘッドレスト一体型シートに取り付けることはできません。
- ヘッドレストやシートに取り付け跡が残る場合がありますが、あらかじめご了承ください。
- 車検時、検査官の判断により、取り付けたままでは合格しない場合がありますので、事前に取り外してください。
- 目的外の使用はしないでください。
- 目的外の使用や誤使用、改造などにより事故が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

免責事項について

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 業務使用は保証対象外となります。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
DVD ビデオ ディスク	 	・ 12cm / 8cm ・ リージョンコードが 2 および ALL ・ 映像方式：NTSC / PAL
DVD-R/RW DVD-R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
オーディオ CD		・ 12cm / 8cm
CD-R CD-RW	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

- 本製品は、NTSC、PAL に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」、または「PAL」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されている DVD ビデオディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

- リージョンコードが「2」または「ALL」以外の DVD ビデオ。
- DVD オーディオ、DVD-ROM、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど。

DVD±R / DVD±RW ディスクの再生について

- ディスクや、データの記録状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズしていない DVD±R / DVD±RW ディスクを再生することはできません。

著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM(Content Protection for Recordable Media)」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

CD-R / CD-RW ディスクの再生について

- 本製品は、オーディオ CD フォーマット、または MP3 形式の音楽データが記録された CD-R / CD-RW ディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズが出る、音が歪むなどのことが起きることがあります。

複製制限機能（コピーコントロール）のついたオーディオ CD 再生について

- 複製制限機能（コピーコントロール機能）のついたオーディオCDの中には、正式なCD規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

ディスクの取り扱いかた

- 再生面には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスクのお手入れのしかた

- ディスクに指紋、ほこりなどのよごれが付くと、画像の乱れや音質低下、音とびの原因となったり、再生できなくなります。このようなときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。



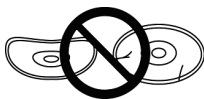
- よごれがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってからよごれを拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは使用できません。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの保管のしかた

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると、変形する原因となります。
- ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクについてのご注意

- 損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。



- ディスクの信号面にキズやよこれを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなるおそれがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってあることが多く、のりなどがはみ出している場合があり、ディスクの回転に支障が出るおそれがあります。のりなどはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
- ディスクを2枚重ねて再生しないでください。

特殊な形のディスクについて

- 本製品では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますのでそのようなディスクはご使用にならないでください。



ディスクの結露について

- 冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります（結露）。ディスクが結露していると、正常に再生ができなくなることがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

DVDに表示されるマークについて

DVDのディスクラベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
	記録されている音声の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声が収録されています)
	記録されている字幕の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕が収録されています)
	記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。 (左の例は、3種類の角度で収録されています)
	横：縦＝4：3の標準サイズで記録されていることを示します。
	レターボックス（横：縦＝4：3で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。
	横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。
	横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はパン&スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョンコード (地域番号)

リージョンコードについて

- DVD プレーヤーと DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号 (リージョンコード) が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号 (リージョンコード) と一致しないと再生できません。



本製品の地域番号 (リージョンコード) は “2” です。

本製品で再生できる DVD ディスクのリージョンコードについて

- DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョンコードが表示されている場合には、そのリージョンマークの中に  のように 2 が含まれているか、または  が表示されていないと、本製品では再生できません。



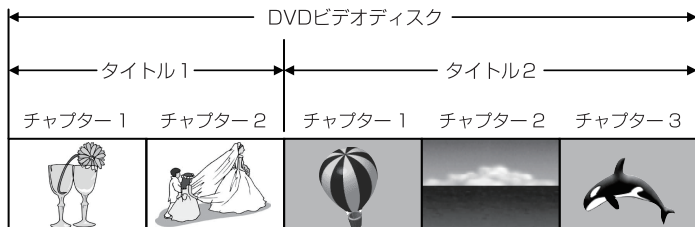
著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル (有償、無償を問わず) することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術 (マクロビジョン方式) を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。



タイトル : DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック : オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

対応メモ리카ードについて

メモ리카ードの対応

本製品は以下のメモ리카ードに対応しています。

- ・ SD メモリーカード
- ・ SDHC メモリーカード
- ・ メモリースティック
- ・ メモリースティック PRO
- ・ USB フラッシュメモリ

- すべてのメモ리카ード、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- miniSD カード、microSD カード、microSDHC カード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- MMC (マルチメディアカード) での動作保証はしていません。
- SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- メモリースティック、メモリースティック PRO および Memory Stick ロゴは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。



メモ리카ードのお手入れについて

- 各メモ리카ードの接点に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- 静電気防止剤などは使用できません。メモ리카ードを傷める原因となります。

メモ리카ードの保管について

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿度やほこりの多い場所を避けて保管してください。
- メモ리카ードは必ず専用ケースに入れて保管してください。
- メモ리카ードに付属している注意書は必ずお読みください。

本製品でメモ리카ードを使用する前に

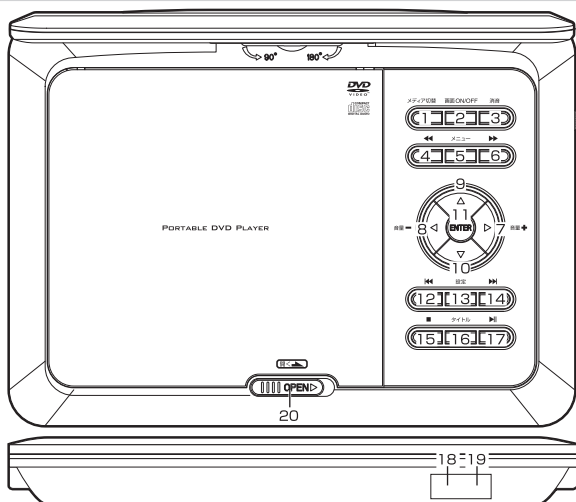
- メモ리카ードを使用する前にデータのバックアップを他の記録メディアに取ってください。
- 弊社ではデータ消失等に関して一切の責任を負いません。

各部のなまえ

本製品名称

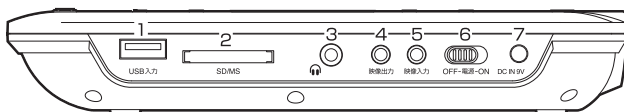
本項目では本製品とリモコンの各部名称を紹介します。

上面図



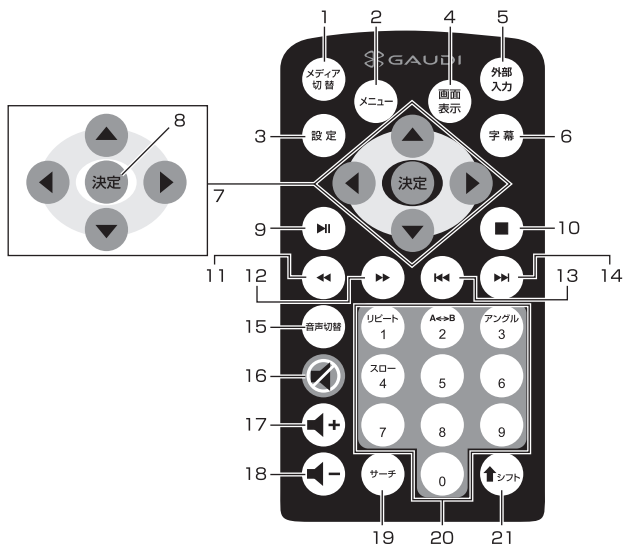
- | | | |
|---------------|---|-------------------------|
| 1：【メディア切替】 | … | 読み込むメディアを変更します |
| 2：【画面 ON/OFF】 | … | 画面表示のオン・オフをします |
| 3：【ミュート】 | … | 消音にします |
| 4：【巻戻し】 | … | 巻戻しをします |
| 5：【メニュー】 | … | トップメニューを表示します |
| 6：【早送り】 | … | 早送りをします |
| 7：カーソルキー(右) | … | カーソルの右移動と音量を上げます |
| 8：カーソルキー(左) | … | カーソルの左移動と音量を下げます |
| 9：カーソルキー(上) | … | カーソルが上移動します |
| 10：カーソルキー(下) | … | カーソルが下移動します |
| 11：【決定】 | … | 項目を決定します |
| 12：【前へ】 | … | 前のチャプターに移動します |
| 13：【設定】 | … | 設定メニューを表示します |
| 14：【次へ】 | … | 次のチャプターに移動します |
| 15：【停止】 | … | 再生中のディスクやファイルを停止します |
| 16：【タイトル】 | … | タイトルメニューを表示します |
| 17：【再生/一時停止】 | … | 再生ディスクやファイルを再生、一時停止をします |
| 18：リモコン受光部 | … | リモコンから操作を受信します |
| 19：充電/電源LED | … | 動作に応じて点灯します。 |
| 20：【開く】 | … | ディスクカバーを開けます。 |

右側面部




- 1 : USBポート … USBフラッシュメモリを挿します
- 2 : SD/MSスロット … SDメモリーカード/メモリースティックを挿します
- 3 : ヘッドホン端子 … ヘッドホンを接続します
- 4 : 映像出力端子 … 専用AVケーブルを接続します
- 5 : 映像入力端子 … 専用AVケーブルを接続します
- 6 : 電源スイッチ … 本製品主電源のオン/オフをします
- 7 : DCジャック … 専用ACアダプタや専用シガーアダプタを接続します

リモコン



1：【メディア切替】	…	読み込むメディアを変更します
2：【メニュー】	…	トップメニューを表示します
3：【設定】	…	設定メニューを表示します
4：【画面表示】	…	再生中の情報を表示します
5：【外部入力】	…	DVDモードと外部入力モードを切り替えます
6：【字幕】	…	字幕を切り替えます
7：カーソルボタン	…	カーソル移動をします
8：【決定】	…	各項目で決定します
9：【再生/一時停止】	…	ディスクやファイルの再生/一時停止を行います
10：【停止】	…	再生中のディスクやファイルを停止します
11：【巻戻し】	…	ディスクやファイルの巻戻しを行います
12：【早送り】	…	ディスクやファイルの早送りを行います
13：【前へ】	…	前のチャプターや前ファイルの開始地点へ移動します
14：【次へ】	…	次のチャプターや前ファイルの開始地点へ移動します
15：【音声切替】	…	収録されている音声言語を切り替えます
16：【消音】	…	消音にします
17：【音量+】	…	音量を上げます
18：【音量-】	…	音量を下げます
19：【サーチ】	…	時間やチャプターを指定して再生します
20：テンキーボタン	…	入力したチャプターやトラックへ移動します
21：【シフト】	…	以下の機能が使用できます

画面左下に  が表示されている状態のテンキーの動作

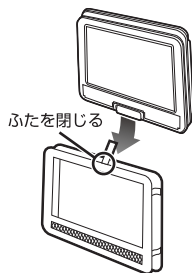
【1/リピート】	…	リピート再生の設定を行います
【2/A⇔B】	…	指定区間のリピート再生をします
【3/アングル】	…	アングルを切り替えます
【4/スロー】	…	スロー再生をします

●上記は一例になり、ディスクや本製品で実行中のメニューによって動作は異なります。

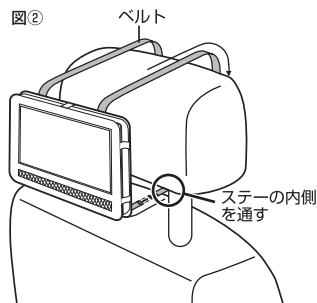
ヘッドレスト取り付けキット取り付け方法

1. 本製品を折りたたんで図①のような状態にし(P.29)、上下の向きに気をつけて、ヘッドレスト取り付けキット内に入れてください。
奥まで入ったのを確認したら、ふたを閉じてください。
2. ヘッドレスト取り付けキットのベルトをヘッドレストの上部から、ステーの間を通して一周させ(図②)、バックルを止めてください。(図③)
3. 水平かつ動かないように左右のベルトを調整してください。このときベルトに緩みがありますと破損やケガの原因となることがあります。

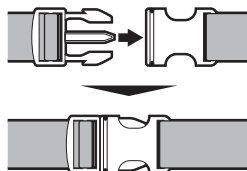
図①



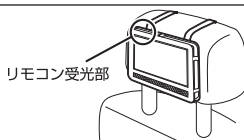
図②



図③

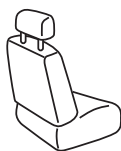


- 赤外線リモコンの受光部が本体上部にあるためリモコン操作は本体上部に向けて行ってください。



取り付け場所についての注意

ヘッドレスト取り付けキットは、2本ステータイプのシートのみ対応しています。
ヘッドレストが一体になったタイプのシートでは、使用できません。



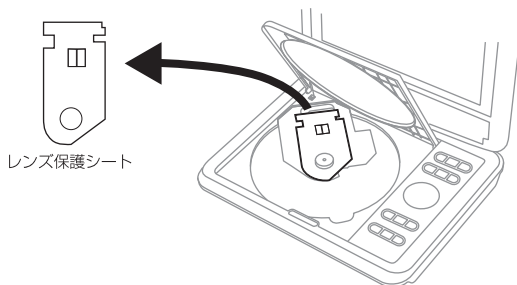
2本ステータイプ



ヘッドレスト一体タイプ

レンズ保護シートを取り外す

本製品のディスクトレイを開けるとレンズ保護シートが取り付けられています。取り外してからご使用ください。



レンズ保護シート



注意

レンズ保護シートを取り外す際は、ピックアップレンズに触れたり、その周辺のケーブルを抜いたりしないでください。



ピックアップレンズ

専用 AC アダプタ接続

本製品右側面のDCジャックに付属のACアダプタ、またはシガーソケットアダプタを接続します。本製品のLEDの状態は以下の表の通りになります。

	充電 LED
充電中	赤点灯
充電完了	消灯

	電源 LED
電源オン	緑点灯
電源オフ	消灯

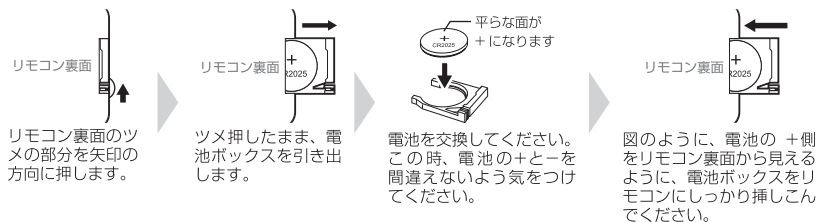
- DC ジャックに接続すると充電 LED の赤と緑が交互に点灯してお知らせします。
- 本製品の電源がオフ時の場合、充電を開始してから約 3 時間 30 分で満充電となります。使用しながら充電できますが、電源オフ時より充電時間が長くなります。
- 使用状態により異なりますが、満充電状態から最大約 3 時間使用できます。

リモコンを準備する

初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販の CR2025 形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください

- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用電池の交換方法



電源操作

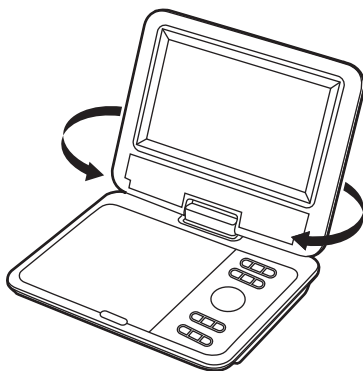


本製品右側面の電源スイッチをオン側に動かすと、電源がオンになり画面に「GAUDI」のロゴマークが表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

液晶画面を回転させる

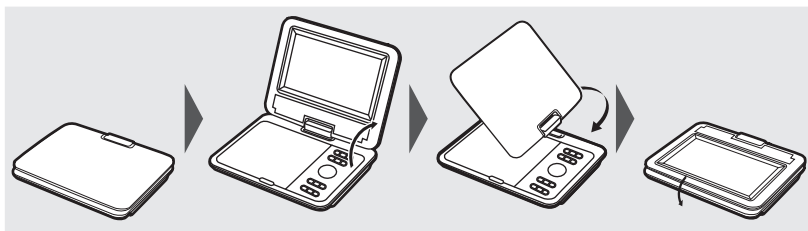
本製品は液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転できるので、環境に合わせてスタイル変更して視聴できます。

左 90 度回転



右 180 度回転

右に回転させるとコンパクトに視聴できます。



※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。

●液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

読み込むメディアを切り替える

本項目では読み込むメディアの切り替え方法を紹介します。

メディア
切替

「GAUD」画面よりリモコンの【メディア切替】ボタンを押すと、DVDから外部メモリに動作モードが切り替わります。

再生（基本編）

DVD ビデオディスクを再生する（基本編）

本項目では DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。操作方法は DVD ビデオディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。

- DVD ビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
- CPRM で記録した DVD ビデオディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
- 本製品で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れしないでください。
- ディスクカバーを上から強く押さないでください。

ディスクを再生する

1. ディスクカバーを開けます
液晶画面を開き、本製品上面の「開く」ボタンを右へスライドしてディスクカバーを開けます。
2. ディスクを入れます
再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとめこみます。
3. ディスクカバーを閉めます
開いたカバーをカチッと音がするまで下に押しします。自動でディスクを再生します。

再生を停止する



リモコンの【停止】ボタンを押します。再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になります。

リモコンの【停止】ボタンを 1 度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを 2 度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

一時停止する



再生中にリモコンの【再生 / 一時停止】ボタンを 1 度押すと一時停止できます。通常再生に戻るにはもう 1 度【再生 / 一時停止】ボタンを押してください。

ディスクの先頭から再生する

再生中にリモコンの【早送り】 / 【巻戻し】ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生になります。



【早送り】ボタンを押すことに早送りスピードが2×～32×で変化します。



【巻戻し】ボタンを押すことに巻戻しスピードが2×～32×で変化します。



通常再生に戻るには32×の状態でもう一度、【早送り】 / 【巻戻し】ボタンを押します。

前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの【次へ】 / 【前へ】ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。



【次へ】ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。



【前へ】ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。
前のチャプターの開始地点へ移動するには2回押してください。

音量調整する



再生中にリモコンの【音量+】/【音量-】ボタンを押すと「0」～「20」の間で音量調整できます。



消音にしたい場合は、再生中にリモコンの【消音】ボタンを押します。画面左下に「ミュート」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう 1 度【消音】ボタンを押してください。

メニュー画面を表示する

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んだ再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。



リモコンの【メニュー】ボタンを押します。DVDビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。



リモコンのカーソルボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。



リモコンの【決定】ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

再生（応用編）

DVD ビデオディスクを再生する（応用編）

本項目では DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

音声を切り替える

複数の音声記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り替えができます。

※例：DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

音声切替

再生中にリモコンの【音声切替】ボタンを押すごとに音声切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合がございます。
- 一つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
- 本製品では DTS 収録された音声は再生できません。

字幕を切り替える

字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り替えられます。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合がございます。
- 字幕が記録されていないディスクや、一つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

アングルを切り替える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り換えられます。



アングル
3

リモコンの【↑シフト】ボタンを押すと、画面左下にアイコン **IS** が表示されます。表示されたことを確認し、【アングル】ボタンを押すと、アングルが切り替わります。



1 / 9

現在のアングル番号 / 総アングル数

- ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り替える場合がございます。
- 一つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

再生(便利な再生機能編)

DVD ビデオディスクを再生する(便利な再生機能編)

本項目では DVD ビデオディスクの便利な再生機能を紹介します。

再生中の情報を表示する

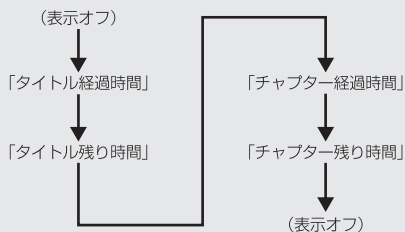
再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

画面
表示

再生中にリモコンの【画面表示】ボタンを押すと以下のように画面に表示されます。

T: 01/03 C: 17/36 ※タイトル経過時間の一例です。
1:08:26

リモコンの【画面表示】ボタンを押すごとに情報表示が切り替えます。



●ディスクによっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

サーチ再生する

視聴したいチャプターや時間を指定して、頭出し再生ができます。項目はリモコンの【左】/【右】ボタンで移動し、数字の入力はテンキーボタンで行います。

サーチ

再生中にリモコンの【サーチ】ボタンを押すごとに以下のように切り替えます。

タイトル 01/03 チャプター□/36 … タイトル/チャプター番号を指定できます。

タイトル01/03 時間 : : … タイトル/時間を指定できます。

チャプター01/03 時間 : : … チャプター/時間を指定できます。

●ディスクによっては、機能しない場合があります。

スロー再生する

再生中の速度を 1/2 ～ 1/16 倍でスロー再生できます。

スロー
4

リモコンの【↑シフト】ボタンを押すと、画面左下にアイコン **fs** が表示されます。表示されたことを確認し、【スロー】ボタンを押すと「1/2」「1/4」「1/8」「1/16」と再生速度を変更できます。
通常再生に戻るにはもう「1/16」の状態では、もう 1 度【スロー】ボタンを押してください。

- スロー再生中は音声再生されません。
- ディスクによってはスロー再生できない場合があります。

リピート再生する

お好みの「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

リピート
1

リモコンの【↑シフト】ボタンを押すと、画面左下にアイコン **fs** が表示されます。表示されたことを確認し、リモコンの【リピート】ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

- | | | |
|------------------|-----|--|
| チャプターリピート | ・・・ | 現在のチャプターを繰り返し再生します。
チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。 |
| タイトルリピート | ・・・ | 現在のタイトルを繰り返し再生します。
タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。 |
| リピートオフ
(表示なし) | ・・・ | 通常再生します。
リピート再生を無効にします。(通常再生に戻ります。) |

- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。
- 音楽 CD 再生時は「トラック」「オール」が使用できます。

指定区間リピート再生する

お好みの 2 点間を指定して繰り返し再生できます。

A<->B
2

再生中に開始位置に指定したい箇所ではリモコンの【A-B リピート】ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。

A<->B
2

画面左上に「A」と表示されている状態で終了位置に指定したい箇所でもう一度【A-B リピート】ボタンを押します。画面右上に「AB」と表示され、指定した 2 点間がリピート再生されます。
通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で【A-B】ボタンを押します。

- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。

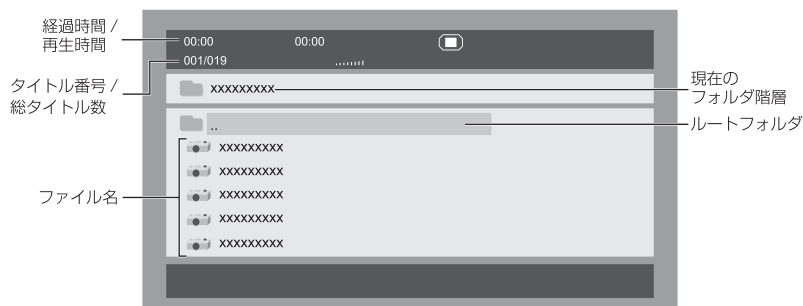
ファイルメニュー

ファイルメニューの操作

本項目ではファイルメニューの操作方法を紹介します。

ファイルメニューの表示

本製品では対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。
対応メモリを挿入して読み込ませるとファイルメニューが表示されます。



- 対応する形式であっても、すべてのファイル、すべての対応メモリの動作保証をするものではありません。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

ファイルメニューの基本操作

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、【決定】ボタンを押してください。

ファイルが再生または表示されます。別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し【決定】ボタンで移動してください。

- ファイル再生時の基本操作方はDVDビデオディスク再生時と同様になりますので、「DVDビデオディスクを再生する（基本編）」(P.30)～「DVDビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」(P.34)をご覧ください。
- ファイルや動作中のモードによって機能が使用できない場合があります。

ファイル番号を指定して再生する



ファイルメニュー画面でリモコンのテンキーボタンを押すとファイル番号を指定して再生できます。

ファイルメニュー左上部の箇所「2/009」（テンキーボタンの「0→0→2→決定」を押した場合）のように選択した番号が反転表示されます。

動画ファイルを再生する

動画ファイルを選択してリモコンの【決定】ボタンを押すとフルスクリーン再生されます。

■「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」(P.30)

以下の機能は DVD ビデオディスク再生時のみの機能になり、他の機能は同等になります。

「メニュー画面を表示する」(P.32) . . . 使用できません。

■「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」(P.34)

以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません。

「再生中の情報を表示する」(P.34) . . . 「トラック経過時間」 / 「トラック残り時間」 / 「表示オフ」が切り替えできます。

「サーチ再生する」(P.34) . . . 「サーチ」でファイル指定、「GO TO」で時間指定ができます。

「スロー再生する」(P.35) . . . 同じ機能になります。

音楽ファイルを再生する

音楽ファイルを選択してリモコンの【決定】ボタンを押すと再生が開始されます。



再生/一時停止します



再生を停止します。



ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で早送りします。



ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で巻戻しします。

画像ファイルを表示する

画像ファイルを選択してリモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すとフルスクリーンでスライドショー表示されます。スライドショー表示中に以下の機能が使用できます。



スライドショー表示/再生の一時停止します



スライドショー表示を停止してファイルリストを表示します。



次の画像ファイルを表示します。



前の画像ファイルを表示します。



カーソルボタン【右】 … 時計回りに90度単位で回転表示します。



カーソルボタン【左】 … 反時計回りに90度単位で回転表示します。

リピート再生する（動画 / 音楽 / 画像ファイル）

リピートモードを以下の通り選択できます。解説は動画ファイル再生時の例になります。



再生中にリモコンの【シフト】ボタンを押します。画面右下に **IS** と表示されます。



IS と表示されている状態で再生中にリモコンの【リピート】ボタンを押すことで以下のリピートモードが選択できます。

- | | | |
|----------|-----|-----------------------------|
| シャッフル | ・・・ | ファイルをシャッフル再生して停止します。 |
| ランダム | ・・・ | ファイルをランダム再生し続けます。 |
| シングル再生 | ・・・ | 1回再生して停止します。 |
| シングルリピート | ・・・ | 1つのファイルを繰り返し再生します。 |
| フォルダリピート | ・・・ | フォルダ内のファイルを繰り返し再生します。 |
| リピートオフ | ・・・ | リストに並んでいるファイルをすべて再生して停止します。 |

- ファイルがフォルダ内にある場合、上記機能はフォルダ内のみ適用されます。フォルダ階層を越えて上記機能を使用することはできません。すべてのファイルをリピート再生するにはフォルダを作成せずにルートディレクトリへファイルを保存してください。

本体設定

設定画面の操作

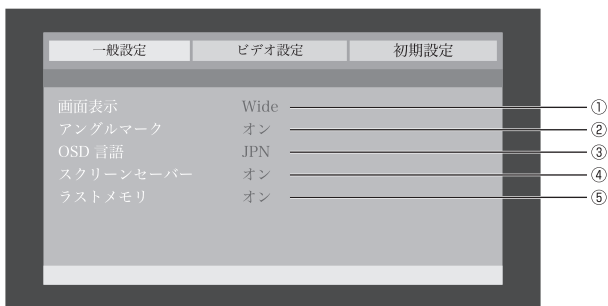
本製品の設定を変更するには設定画面で変更します。

設定

リモコンの【設定】ボタンを押すと以下のように表示されます。リモコンの【左】/【右】ボタンで「一般設定」「ビデオ設定」「初期設定」「パスワード設定」が選択できます。カーソルボタンで各項目を選択し、【決定】ボタンで確定します。

一般設定ページ

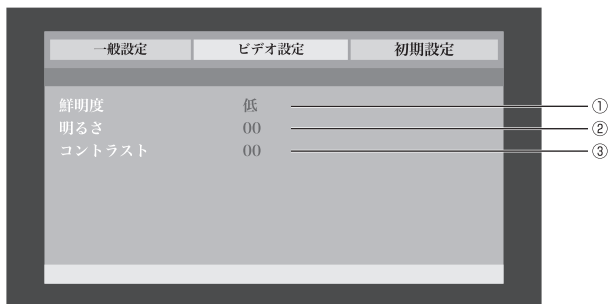
再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。



- ① … 表示画面の縦横比が変更できます。再生するディスクやファイルに合わせて変更してください。「バンスキャン」「レターボックス」「ワイド」を変更できます
- ② … アングルを切り替えられる場面で画面に表示されます
- ③ … 表示言語を「日本語」と「英語」を選択できます
- ④ … スクリーンセーバーの「オン」「オフ」が選択できます
- ⑤ … ラストメモリの「オン」「オフ」が選択できます

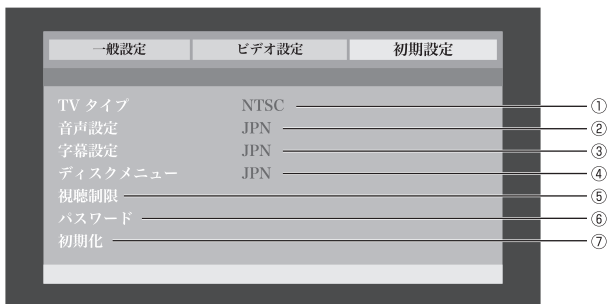
●①、②は外部出力端子を使用してテレビに出力する場合に有効になります。また、画面の比率が乱れる場合がありますので、テレビの設定も合わせて変更してください。

ビデオ設定ページ



- ① … 画面の鮮明度「高」「中」「低」が変更できます
- ② … 画面の明るさが変更できます。「-20」～「+20」で調整できます
- ③ … 画面のコントラストが変更できます。「-16」～「+16」で調整できます

ビデオ設定ページ



- ① … テレビの放送規格「NTSC」と「PAL」を選択できます
- ② … 音声の「英語」「日本語」が選択できます
- ③ … 字幕の「英語」「日本語」が選択できます
- ④ … ディスクメニューの「英語」「日本語」が選択できます
- ⑤ … 「1 子供向け」「2 G(一般向け)」「3 PG-G」「4 PG-13」「5 PG-R」「6 R(R指定)」「7 NC-17」「8 成人向け」が選択できます。数値が小さいほど、制限が厳しくなります。(変更時にパスワードの入力が必要になります。)
- ⑥ … 視聴制限を変更する場合に求められるパスワードを変更することができます
- ⑦ … 本製品の設定を出荷時に戻します

パスワード設定ページ

視聴制限を変更する場合に求められるパスワードを、この項目から変更できます。「パスワード変更」を選択し、【決定】ボタンで決定すると以下の画面が表示されます。



旧パスワード
新パスワード
パスワード確認

OK

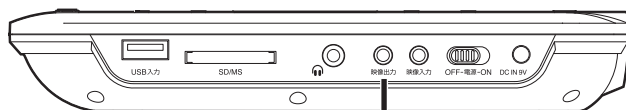
パスワードは数字6桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「旧パスワード」の覧に入力してください。その後、カーソルが自動的に下に移動しますので「新パスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力してください。さらに確認のために「パスワード確認」の覧にもう1度パスワードを入力し、「OK」ボタンで確定してください。

- 初期設定にリセットを行っても、パスワードはリセットされません。
- 「旧パスワード」の初期値とマスターパスワードは「123456」になります。変更したパスワードが分からなくなった場合は「旧パスワード」の覧にマスターパスワードを入力し、再度「新パスワード」を入力し直してください。（マスターパスワードの変更はできません。）
- パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXX」で表示されます。

テレビに出力する/映像を入力する

外部出力端子を使用してテレビに出力する方法を紹介します。

映像を外部出力する



図のように付属の専用AVケーブルでテレビの映像入力用コンポジット端子に接続してください。

専用AVケーブル



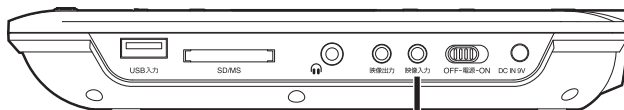
テレビ

入力端子へ接続

外部の映像を本製品の画面に表示する

上記同様に製品側は映像入力端子に接続し、映像機器側は映像出力端子へ接続してください。

リモコンの「外部入力」ボタンを押すと、画面右上に「AVIN」と表示され映像が表示されます。



図のように付属の専用AVケーブルでDVDプレーヤー等の映像機器の映像出力用コンポジット端子に接続してください。

専用AVケーブル



各種映像機器

出力端子へ接続

- 本製品とテレビ・映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合がありますがご了承ください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

電源が入らない

- 専用 AC アダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.27)
- バッテリー残量がなくなっていないか確認してください。(P.27)

リモコンがきかない

- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.28)
- 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.28)
- リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

すべての設定を初期設定に戻したい

- 設定画面の「初期設定ページ」から「初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.42)

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからいったん電源コードを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

DVD ビデオディスク再生

再生できない

- 再生できるディスクが確認してください。(P.15)
- リージョンコードを確認してください。本製品のリージョンコードは「2」です。(P.16、P.20)
- ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.17)
- ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。
- ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。
- 寒いところから急に暖かいところを持ってきたときなどに、レンズ部が結露することがあります。1～2時間放置してください。(P.12)

映像が白黒になる

- ディスクの映像タイプを確認してください。(P.16)

映像が乱れる

- ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.17)
- サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。

音が出ない

- 音量を確認してください。(P.32)
- 早送り / 巻戻し再生中に音は出ません。
- 設定画面の設定を確認してください。(P.40)

字幕言語が
切り換えられない

- 字幕が収録されていないディスクでは切り換えできません。
- 複数の字幕の入っていないディスクでは切り換えできません。
- 【字幕】ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合があります。

リモコンがきかない

- 字幕が収録されていないディスクでは字幕は表示されません。
- 字幕が「オフ」になっている場合は、【字幕】ボタンで切り換えてください。

音声言語が
切り換えられない

- 複数の音声が入っていないディスクでは切り換えできません。
- 【音声切替】ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合があります。

アングルを変えて
見ることができない

- 複数のアングルが収録されていないディスクでは切り換えできません。
- 複数のアングルが記録されている場面でのみ切り換えできます。

動画ファイルや
音楽ファイルが再生
できない

- 対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポートいたしかねますのでご了承ください。

その他

仕様

製品型番	JT3-911
スクリーン	9型ワイド TFT 液晶 (16:9)
スクリーン画素数	800×480 ピクセル
再生可能メディア	DVDビデオディスク / DVD±R / DVD±RW / DVD±R DL CD-DA / CD-R / CD-RW / SDメモリーカード / SDHCメモリーカード メモリースティック / メモリースティック PRO / USBフラッシュメモリ ※miniSDカード、microSDカード、microSDHCカード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R / DVD-RW / DVD-R DL
再生可能フォーマット	MPEG1 / MPEG2 / MP3 / WMA / JPEG
信号方式	NTSC / PAL (手動切換可能)
音声周波数特性	100Hz ~ 20kHz
S/N 比	90dB 以上
ダイナミックレンジ	80dB 以上
スピーカー	1W + 1W
搭載端子	映像入力端子×1、映像出力端子×1、3.5φヘッドホン出力端子×1 SD/MSカードスロット×1、USBポート×1、電源入力端子×1
電源 (AC アダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz、出力：DC9V/1.6A
消費電力	最大 9W
バッテリー再生時間	最大約 3 時間
バッテリー充電時間	約 3 時間 30 分
動作温度範囲	5℃ ~ 40℃
動作湿度範囲	20 ~ 80% (結露なきこと)
外形寸法	W238mm × D175mm × H41.5mm (本体のみ)
重量	約 926g (本体のみ)

- ・対応する形式であっても、すべてのファイル、すべての対応メモリの動作保証をするものではありません。
- ・変換アダプタを使用した場合は動作保証外になります。
- ・連続再生時間、充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。

故障について

故障については、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス カスタマサポート
カスタマサポートダイヤル	03-6687-4007
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・故障やご使用上のご質問は、カスタマサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。
- ・弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・カスタマサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。



JT3-911

 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
カスタマサポートダイヤル TEL:03-6687-4007
グリーンハウスホームページ: <http://www.green-house.co.jp/>